

14. ファームポンド工

14-1 記入上の留意点

ファームポンド工(PCタンク)の記入上の留意点

- (1) 総括表
施設計画概要が把握できる様、出来るだけ詳細に記入する。
- (2) 1.1 (設計目的、主旨等)
有無の選択により、業務内容を明確にする。又、特記すべき事項については頁末の特記事項の欄に記入する。
- (3) 1.2 (設計基本条件)
設計条件の根拠については必ず明記する。
- (4) 1.6 (対外関係)
特記事項の欄に関係機関との協議日時、内容等を記入する。
- (5) 1.7 (貸与資料の確認)
既に検討されている概略、基本設計、測量、地質調査等の業務名や関連事業等の資料名を特記事項の欄に記入する。
- (6) 1.8 (現地調査結果)
現地調査日時を明記する。
- (7) 1.9 (設計計画)
1 (設計目的、主旨等) に於いて特記すべき事項が合った場合は、設計計画にどの様に反映されているか特記事項の欄に記入する。
- (8) 2.1 (協議事項)
協議事項の中で特筆すべき事項があった場合は、特記事項の欄に記入する。
- (9) 2.4 (設計条件)
設計に用いる荷重を明記する。
- (10) 2.5 (基礎工)
複数の場合、各構造物毎に作成する。
- (11) 2.10 (PC設計計算)
計算結果とその判断について記述する。

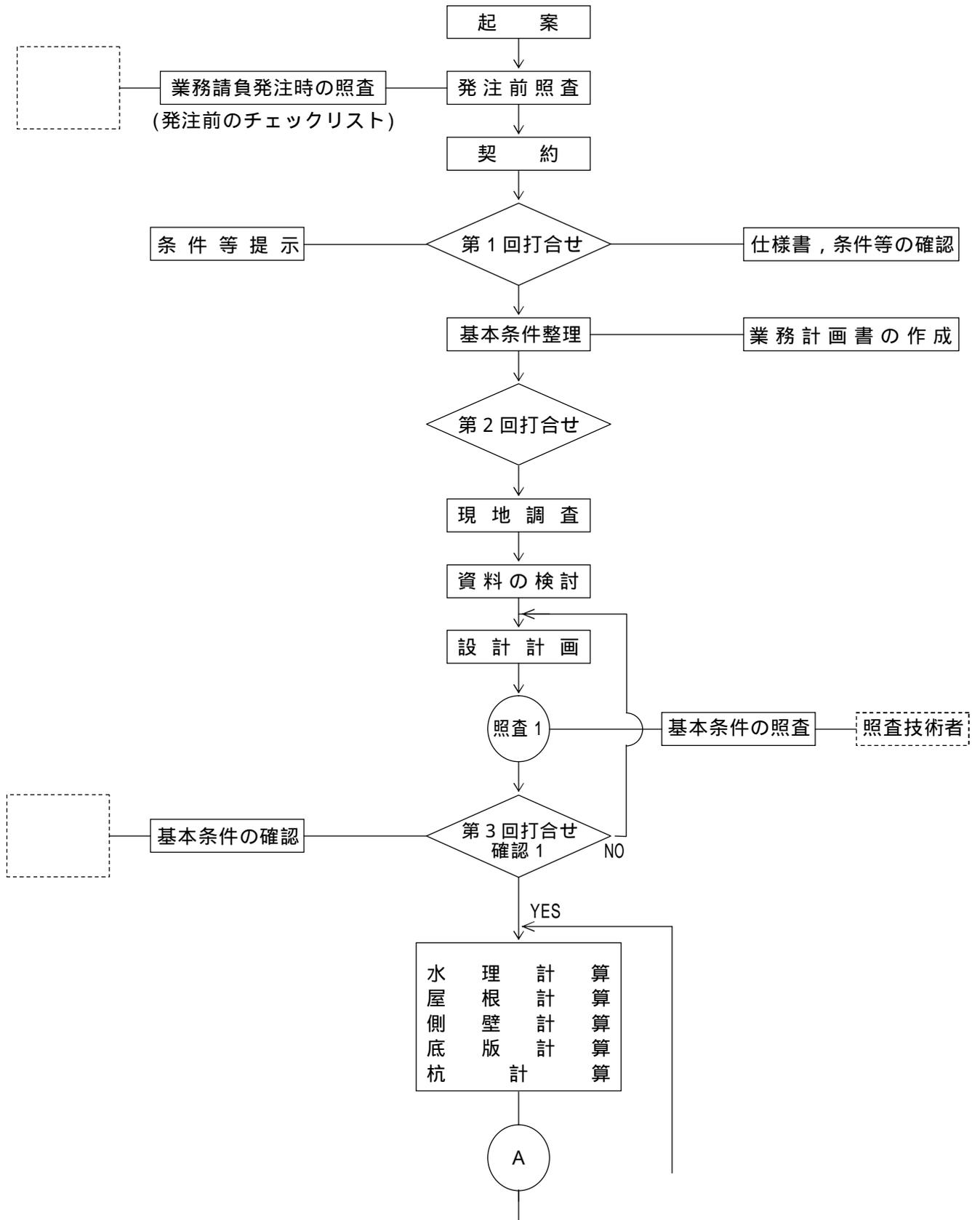
14-2 照査のフローチャート

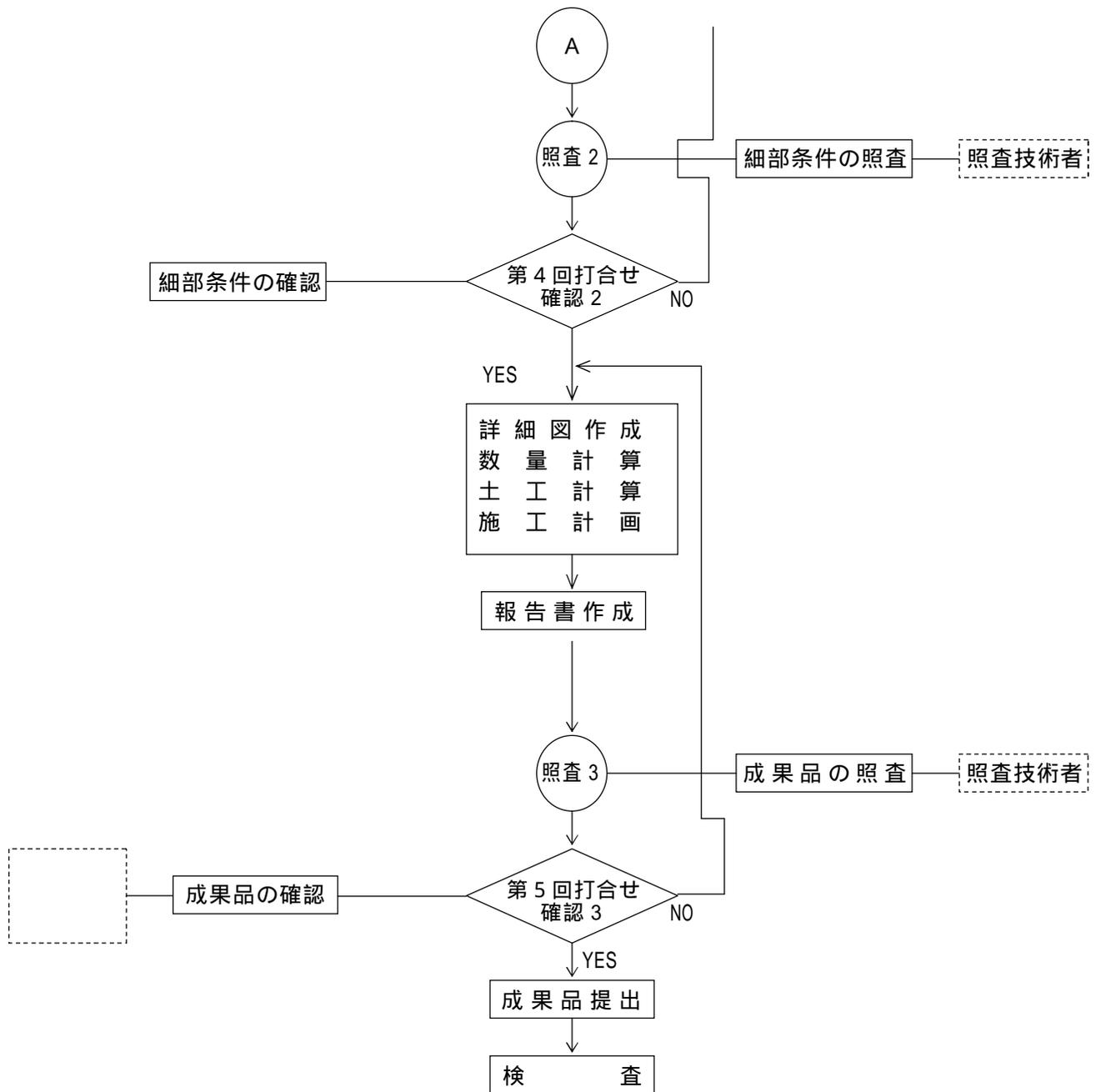
ファームpond工照査のフローチャート

発注者の作業

作業フロー図

請負者の作業





14-3 総括表

総括表

工種名		事業名		業務名		ピラスター	4本 6本 8本
水源				発注者名		鉄筋コンクリート	
流量	m ³ /s			請負者名			
	m ³ /s						
ファームポンド 支配面積	かんがい 面積	普通畑：	ha	設計精度			
		樹園地：	ha	作成年月日	平成 年 月 日		
施設形状概要						PC鋼線	
						PC鋼棒	
						余水・排泥管	
ポンプ制御方法	台数 ON-OFF 制御 水位 ON-OFF 制御 速度制御 弁開度制御 その他						
設計の範囲	調整水槽の設計 水路系を含む設計 ポンプを含む設計 部分的設計 新たに検討する設計 全計を受けた設計 既設計の再設計 その他					水槽基礎工法	直接基礎 杭基礎 地盤改良 置換工法 その他
						杭基礎工法	支持杭 摩擦杭 : 打込み杭 中堀杭 プレボーリング杭 その他
ポンプ台数	台					杭種	既製杭 複合杭 場所打ち杭 : 鋼管杭 PHC杭 RC杭 SC杭
水槽水位			ポンプ制御水位			杭規格・数量	450 A種 L=11.0m(平均) 64本
HWL	m	-			m	施工計画	施工計画 あり・なし
FWL	m	-			m		工程計画 あり・なし
LWL	m	-			m	特別仕様書・概算工費	特別仕様書:あり・なし
敷高	m	-			m		概算工事費:あり・なし
容量			水槽付帯工			その他	保安林解除申請書作成・地質調査
						基準類	

14-4 照 查 表

工 種

〔1〕基本条件の照査表

業 務 名

発注者名

請負者名

確認の日付

平成 年 月 日

照査の日付

平成 年 月 日

確認担当者
氏名・印

照査技術者
氏名・印

基本条件の照査表

工種： ファームポンド工

NO	項目	主な内容	提示資料	照 査		確 認		備 考	備考内容 (要点) 記載表
				該当対象	確 認	該当対象	確 認		
1	設計目的・主旨等	1)目的・主旨を理解しているか	特別仕様書						
		2)設計の範囲・数量及び主な作業項目とその精度、工程等について把握しているか	業務計画書						
2	設計基本条件	(1)ファームポンド工 1)流入量 ファームポンドへの流入量について確認しているか	設計打合記録						
		2)流出量 ファームポンドへの流出量について確認しているか	設計打合記録						
		3)受益面積 受益面積について確認しているか	特別仕様書						
		4)末端かんがい方式 末端かんがい方式について確認しているか	特別仕様書						
		5)末端所要圧 当初予定の末端所要圧を確認しているか	特別仕様書						
3	基礎条件	1)地盤構成の把握は適正か	設計打合記録						
		2)土質定数の設定は適正か	設計打合記録						
		3)支持力、地盤バネ値の設定は適正か	設計打合記録						
		4)地下水位等の設定は適正か	設計打合記録						

NO	項目	主な内容	提示資料	照 査		確 認		備 考	設計内容 (要点) 記載表
				該当像	確 認	該当像	確 認		
4	耐震設計条件	1)地盤種別は適正か	設計打合記録						
		2)地域別、地盤別、重要度別補正係数は適正か	設計打合記録						
		3)水平震度レベル1、レベル2は適正か	設計打合記録						
5	施工条件	1)施工条件の基本(スペース、交通条件、水の切廻し、電気関係等)は確認したか	設計打合記録						
6	対外関係	1)対外協議事項とその内容について把握しているか	設計打合記録						
7	貸与資料の確認	1)貸与資料の不足事項、追加事項があるのか	貸与資料						
		2)事業所に統一された基準要領があるのか							
8	現地調査結果	1)対象地域の写真撮影を行っているか	現地調書 現場写真集						
		2)調整水槽設置予定地及びその付近の地形、地質(特殊土壌地帯)並びに土地利用状況(地目)を把握しているのか	地質調査 保安林解除						
		3)現況の道路状況、河川状況を把握しているか	保安林解除						
		4)調整水槽設置予定地付近に支障となる障害物の有無を確認しているか	保安林解除						
		5)用地の制限条件を確認しているか	保安林解除						

NO	項目	主な内容	提示資料	照 査		確 認		備 考	設計内容 (要点) 記載表
				該当対象	確 認	該当対象	確 認		
9	設計計画	1)水位の設定は適正か	設計打合書						
		2)ポンプの起動水位・停止水位は適切か	設計打合書						
		3)容量の決定は適正か	設計打合書						
		4)水槽位置は適正か	設計打合書						
		5)基礎工は地盤の地質条件及び地形状況から適正か	設計打合書						
10	その他	1)水槽付帯施設の配置は適正か	設計打合書						

工 種

〔2〕 細部条件の照査表

業 務 名

発注者名

請負者名

確認の日付

平成 年 月 日

照査の日付

平成 年 月 日

確認担当者
氏名・印

照査技術者
氏名・印

細部条件の照査表

工種：ファームバンド工

9.5	項目	主な内容	提示資料	照査		確認		備考	設計内容 (要点) 記載表
				該当対象	確認	該当対象	確認		
1	協議事項	1)関係者協議による諸条件に適合しているか	設計打合書						
2	水理計算	1)用水の到達水位(が確保されているか)	設計打合書						
		2)配水路に対するLWLは適切か							
		3)場内配管の水理計算が行われているか							
3	管路付帯工	1)管路付帯工の配置は適正か	設計打合書						
4	設計条件	1)設計水位は適切か	設計打合書						
		2)荷重は適切か	設計打合書						
		3)土質定数は適切か	設計打合書						
5	基礎工	1)支持層は明確か	設計打合書						
		2)直接基礎の採用を検討しているか	設計打合書						
		3)杭基礎の工法比較は適切か	設計打合書						
		4)杭径・本数は適切か	設計打合書						
		5)許容値に収まっているか	設計打合書						

9.5	項目	主な内容	提示資料	照 査		確 認		備 考	設計内容 (要点) 記載表
				該当対象	確 認	該当対象	確 認		
6	PC 設計計算 (1)円周方向 (2)鉛直方向	1)プレストレス力は適切か	設計打合書						
		2)常時応力度照査	設計打合書						
		3)レベル1 応力度照査	設計打合書						
		4)レベル2 応力度照査	設計打合書						
		5)その他照査	設計打合書						
その他									

工 種

〔3〕 成果品の照査表

業 務 名

発注者名

請負者名

確認の日付

平成 年 月 日

照査の日付

平成 年 月 日

確認担当者
氏名・印

照査技術者
氏名・印

成果品の照査表

工種： ファームボンド工

NO	項目	主な内容	提示資料	照査		確認		備考	設計内容 (要点) 記載表
				該当対象	確認	該当対象	確認		
1	設計計算書	1)打合せ事項は反映されているか	報告書						
		2)安定計算結果は許容値を満たしているか	報告書						
		3)荷重、許容応力度の取り方は正しいか	報告書						
		4)施工を考慮した計算となっているか	報告書						
		5)荷重図、モーメント図は描かれているか	報告書						
		6)作用応力度は許容値を満たしているか	報告書						
		7)杭径、杭配置は適正か	報告書						
		8)地盤改良の範囲は適正か	報告書						
2	設計図作成	1)規格は特別仕様書と整合しているか	設計打合書						
		2)全体一般図に必要な項目が記載されているか (水位、地質条件等)	(設計図)						
		3)使用材料は計算書と一致しているか	(設計図)						
		4)構造詳細図は適用基準及び打合せ事項と整合しているか	(設計図)						
		5)計算結果に基づいた適切な配筋がなされているか	(設計図)						
		6)水位、設計条件が図面に明示されているか	(設計図)						
		7)図面が明瞭に描かれているか (構造物と寸法線の使い分けがなされているか)	(設計図)						
3	数量計算	1)数量計算は適用基準及び打合せ事項と整合しているか (有効数値、位取り、単位、区分等)	設計打合書						
		2)数量計算に用いた寸法は図面と一致しているか							
		3)数量とりまとめは、種類毎に材料毎に打合せに合わせて まとめられているか							

NO	項目	主な内容	提示資料	照 査		確 認		備 考	添付内容 (要点 記載表)
				該当対象	確認	該当対象	確認		
4	土工計算	1)施工方法区分又は工種区分毎に土工横断図を作成しているか	土 工 図						
		2) 土取場,建設発生土受入地の位置は適正か							
		3)土工数量は適正か							
		4)数量の単位止めは必要か。							
5	施工計画・ 特別仕様書	1)施工時の道路・河川等の仮廻し計画は適正か							
		2)工事用道路、搬入路計画は適正か							
		3)仮設工事用電気設備計画は適正か							
		4)施工法が適正か	報 告 書						
		5)工事中の湧水処理は適正か							
		6)経済性、安全性が配慮されているか	報 告 書						
		7)工事中の環境面(騒音、汚水対策等)が配慮されているか	報 告 書						
		8)工事特別仕様書の内容は適正か							
		9)指定仮設と任意仮設の判断は適正か。	報 告 書						
6	設計報告書	1)報告書の構成は設計業務報告書標準様式(案)に準拠しているか							
		2)計算に使用した計算式、数量及び引用した文献等の出典及び根拠は明確となっているか		報 告 書					
		3)計算過程が理解しやすいようになっているか		報 告 書					
7	コスト縮減対策	1) 施設の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果が整理されているか。							

14-5 設計内容（要点）記載表

設計内容(要点)記載表 1.1 (設計目的・主旨等 1/2)

検 討 項 目		内 容		出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細						
設計目的							
設計区分		構想設計	基本設計	実施設計			
設計範囲	始点(構造物名)						
	終点(構造物名)						
作業項目							
準備作業	現地調査	有 無					
	資料の検討	有 無					
設計計画	設置形態検討	有 無	地上式	掘込式	地下式		
	水槽本体構造比較 検討	有 無	鉄筋コンクリート現場打ち	プレストレストコンクリート製現場打ち	プレキャストプレストレストコンクリート製(二次製品)	鋼製	
	規模の検討	有 無	平面寸法	立面寸法	容量決定	水位決定	
水理計算	場内管路	有 無					
	送水管路	有 無					
	配水管路	有 無					
調整本体水槽の 設計	水槽本体の検討	有 無	配置計画	部材寸法	構造計算	配筋計算	設備設計
	設計図作成	有 無	一般構造図	構造詳細図	配筋図		
	数量計算	有 無	概算	詳細			
屋根の検討	水槽屋根の検討	有 無	部材寸法の概定	構造計算	配筋計算(鉄筋がないため)		
	設計図作成	有 無	一般構造図	構造詳細図	配筋図(鉄筋がないため)		
	数量計算	有 無	概算	詳細			
底版の検討	水槽底版の検討	有 無	配置計画	部材寸法	構造計算	配筋計算	特別仕様書
	設計図作成	有 無	一般構造図	構造詳細図	配筋図		
	数量計算	有 無	概算	詳細			

設計内容(要点)記載表 1.1 (設計目的・主旨等 2/2)

検討項目		内 容						出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細										
水槽付帯構造物の 設計	水槽付帯構造物	有 無	配置計画	部材寸法	構造計算	配筋計算	設備設計	特別仕様書			V
	設計図作成	有 無	一般構造図	構造詳細図	配筋図						V
	数量計算	有 無	概算	詳細							V
管路付帯構造物の 設計	管路付帯構造物	有 無	配置計画	部材寸法	構造計算	配筋計算	設備設計	特別仕様書			V
	設計図作成	有 無	一般構造図	構造詳細図	配筋図						V
	数量計算	有 無	概算	詳細							V
場内整備計画	設計図作成	有 無	一般図	詳細図							V
	数量計算	有 無	概算	詳細							V
山留工設計		有 無	主要工事の特別仕様書								V
施工計画の検討		有 無	事例単価	単価表作成							V
特別仕様書		有 無	対象外								
概算工事費積算		有 無	対象外								
点検照査とりまとめ		有 無									V
その他		有 無	測量	土質調査	保安林解除申請書作成						V
		有 無	その他								
特記事項											

設計内容(要点)記載表 1.2 (設計基本条件)

検討項目		内 容				出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査	
内容	詳 細									
用水諸元	用水源名									
	用水路名称									
	計画用水量	m ³ /s								
	ポンプ送水方式									
配水諸元	受益面積			受益面積 (ha)						
		計								
	末端かんがい方式	作 目		形 式	作動圧 (kg/cm ²)	ノズル径	吐水量 (l/min)			
		普通畑								
	樹 園 地									
	計画配水量	m ³ /s								
	計画日消費水量	普通畑	mm	樹園地	mm					
実かんがい時間	普通畑	時間	樹園地	時間						
特記事項										

設計内容(要点)記載表 1.3 (基礎条件)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
基礎条件	地質調査資料	有 無				
	地質構成の把握	土質区分 層厚				
	特殊土地帯の把握	有 無				
	土質定数の設定	土質試験値 推定式				
	支持力、地盤反力値 の設定	支持層の決定 支持力の算定 地盤バネ定数の算定				
	地下水位の設定	地質調査資料 その他(堰上げ水位等)				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 1.4 (耐震設計条件)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
震設計条件	地盤種別	基盤までの土質区分(砂質土、粘性土)				
	地域別、地盤別、 重要度別補正係数	地域別補正係数 A B C 地域 $C_2 =$				
		地盤別 " 種				
		構造物特性係数 $C_s =$				
		固有周期 T=				
設計震度	レベル1地震動 $K_1 =$ (基準水平強度 $K_{h,01} =$) レベル2地震動 $K_1 =$ (基準水平強度 $K_{h,01} =$)					
特記事項						

設計内容(要点)記載表 1.5 (施工条件)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
施工条件	施工条件の基本について確認	施工時期 施工スペース 交通条件 仮設道路 水の切り廻し 水替工 仮設電力 その他 騒音対策 振動対策 水質汚濁対策				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 1.6 (対外関係)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
対外関係	対外協議事項	保安林解除申請書作成 有 無 河川 有 無 道路 有 無 上水道 有 無 下水道 有 無 ガス 有 無 電力 有 無 電話 有 無 埋蔵文化財 有 無 都市計画 有 無 その他				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 1.7 (貸与資料の確認)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
資料	位置図	有 無 縮尺				
	平面図	有 無 縮尺				
	縦断面図	有 無 縮尺				
	用地関係資料	有 無				
	地質調査資料	有 無				
	事業計画書	有 無 平成 年度				
	全体実施設計書	有 無				
	周辺関連事業	有 無				
	関連業務報告書	有 無				
	他機関協議資料	有 無				
事業所基準等	事業所独自の指針	有 無				
	既存設計資料	有 無				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 1.8 (現地調査結果)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
現地調査結果	計画地点の写真	有 無				
	現地の把握	地形 地質 地目				
	道路河川の把握	河川改修計画 道路計画				
	障害物の把握	地上 地下				
	用地上の制約	騒音 振動 景観 日照 施工時の借地 その他(保安林解除)				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 1.9 (設計計画)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査	
内 容	詳 細						
設計計画							
ポンプ形式	ポンプ運転制御方式	台数制御 弁開度制御 回転数制御 その他					
水槽構造・寸法	内径	m					
	高さ	m					
	水槽容量	m ³					
	構造形式						
水槽水位関係	天端 越流水位 満水位 低水位 敷高 ポンプ停止水位 ポンプ起動水位 時間差容量水位						
位置の検討							
基礎工の検討	基礎形式	直接基礎 杭基礎 その他					
	支持力						
	直接基礎	べた基礎 フーチング基礎					
	杭基礎	支持杭 摩擦杭					
		既製杭 場所打杭 コンクリート杭 鋼管杭 複合杭					
		打込杭 中堀杭 プレボーリング杭 その他					
特記事項							

設計内容(要点)記載表 1.10 (その他)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
その他	外部階段設置	有 無 <input type="checkbox"/> 採用。				
	内部階段	有 無				
	避雷針	有 無				
	水位観測施設	有 無				
	歩廊	有 無				
	手摺	有 無				
	人孔	有 無				
	作業孔	有 無 ×				
換気装置	有 無					
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.1 (協議事項)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
協議事項	関係者協議事項の 反映					
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.2 (水理計算)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
水理計算	流入工	有 無				
	流出工	有 無				
	余水管	有 無				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.3 (管路付帯工)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
2号用水路	口径・管種					
	制水弁工	有 無				
	空気弁工	有 無				
	ラッパ管	クレスト高= m				
配水管路	管中心高	管中心高 FH= m 決定根拠:				
	口径・管種					
	制水弁工	有 無				
	空気弁工	有 無				
余水管	口径・管種					
排泥管	口径・管種					
	制水弁工					
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.4 (設計条件1/2)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
設計水位	常時	HWL= m				
	地震時	FWL= m				
荷重	屋根荷重	有 無 上載荷重 kN/m ²				
	雪荷重	有 無 雪荷重 kN/m ²				
	自動車荷重	kN/m ²				
	風荷重	有 無				
	温度荷重	有 無				
	コンクリート	無筋コンクリート kN/m ³ 鉄筋コンクリート kN/m ³ プレストレストコンクリート kN/m ³ モルタル kN/m ³ アスファルト kN/m ³				
	水	kN/m ³				
土質定数	単位体積重量	kN/m ³				
	内部摩擦角	= 度				
	粘着力	C= kN/m ²				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.4 (設計条件2/2)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
設計基準強度	側壁	Fck= N/mm ²				
	歩廊	Fck= N/mm ²				
	底版	Fck= N/mm ²				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.5 (基礎工)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
基礎工		構造名：				
		支持層の決定				
		地盤支持力算定				
		荷重の算定	常時 地震時 死荷重 活荷重 土圧 水圧 水平荷重 外力：鉛直力 水平力 外力モーメント			
		水平耐力計算	摩擦力 受働土圧			
		基礎形式の決定	直接基礎 杭基礎 その他			
		直接基礎	ベタ基礎 フーチング基礎			
		杭基礎	適用基準 道路橋示方書・同解説 下部構造編 建築基礎構造設計指針			
		支持形式	支持杭 摩擦杭			
		杭種の選定	場所打杭 既製杭 コンクリート杭 鋼管杭 複合杭			
		杭径の選定				
		施工方法	打込杭 場所打ち杭 中掘り杭 プレボーリング杭 その他			
		支持力の算定	軸方向押入力 軸方向引抜力 水平変位置			
		杭配置	作用荷重、杭支持力 最小杭間隔 $\times D$ 最大杭間隔 m			
		基礎杭の決定	経済比較 450、 500、 600、 700 の比較			
	杭体の設計	場所打杭 杭体配筋 コンクリート杭 A種 B種 C種 鋼管杭 板厚 t= mm				
	杭頭部の設計	A方法 B方法 ピン接合				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 2.6 (PC設計計算1/2)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査	
内 容	詳 細						
円周方向	プレストレス	荷重バランス法 応力度バランス法					
	余裕圧縮応力度	N/mm ²					
	常時応力度照査 (許容応力度法)	緊張作業直後(軸圧縮力照査)	N/mm ²				
		満水時(軸圧縮力照査)	N/mm ²				
		空水時(軸圧縮力照査)	N/mm ²				
	レベル1 地震時応力 度照査 (許容応力度法)	満水時(軸圧縮力照査)					
		満水時(軸引張力照査)					
		空水時(軸圧縮力照査)					
空水時(軸引張力照査)							
レベル2 地震時応力 度照査(部材の破壊 照査)	Rd(設計断面耐力)						
温度荷重時	検討する 検討しない						
風荷重時	検討する 検討しない						
せん断力	検討する 検討しない						
特記事項							

設計内容(要点)記載表 2.6 (PC設計計算2/2)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
鉛直方向	プレストレス	満水時(許容曲引張応力度) N/mm ² 空水時(許容曲引張応力度) N/mm ²				
	常時応力度照査 (許容応力度法)	緊張作業直後(曲げ圧縮力照査) (曲げ引張力照査) N/mm ² N/mm ²				
		満水時(曲げ圧縮力照査) N/mm ² (曲げ引張力照査) N/mm ²				
		空水時(曲げ圧縮力照査) N/mm ² (曲げ引張力照査) N/mm ²				
	レベル1 地震時応力 度照査 (許容応力度法)	満水時(曲げ圧縮力照査) 満水時(曲げ引張力照査) 空水時(曲げ圧縮力照査) 空水時(曲げ引張力照査)				
	レベル2 地震時応力 度照査(部材の破壊 照査)	Rd(設計断面耐力)				
	温度荷重時	検討する 検討しない				
風荷重時	検討する 検討しない					
せん断力	検討する 検討しない					
特記事項						

設計内容(要点)記載表 3.1 (設計計算書 1/2)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
設計計算書 (PCタンク)	打合事項の反映	OK NO				
	安定計算結果は許容 値以内か	調整水槽： OK NO				
		制水弁室： OK NO				
	荷重、許容応力度は 適正か	調整水槽： OK NO				
		制水弁室： OK NO				
	施工を考慮した計算 か	調整水槽： OK NO				
		制水弁室： OK NO				
	荷重図, モーメント 図は描がかれている か	調整水槽： OK NO				
		制水弁室： OK NO				
	作用応力度は許容値 以内か	調整水槽： OK NO				
		制水弁室： OK NO				
	基礎形式は妥当か	調整水槽： OK NO				
		制水弁室： OK NO				
	杭径、杭配置は適当 か	調整水槽： OK NO				
制水弁室： OK NO						
地盤改良は適正か	調整水槽： OK NO					
	制水弁室： OK NO					
特記事項						

設計内容(要点)記載表 3.2 (各工種別設計図)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
設計図面 (PC タンク)	規格は特別仕様書と 整合しているか	OK NO				
	一般図に必要項目の 記載はあるか	OK NO				
	使用材料は計算書と 一致	OK NO				
	構造詳細図は適用基 準、打合事項と整合 されているか	OK NO				
	計算結果に基づいた 配筋か	OK NO				
	水位、設計条件が明 示されているか	OK NO				
	図面が明瞭か	OK NO				
	解り易い注記がされ ているか	OK NO				
	メーカーを指定するよ うな図面となってい ないか	OK NO				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 3.3 (各工種別数量計算)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
数量計算 (PC タンク)	数量計算適用基準 (有効数値、単位、 区分)に合致	OK NO				
	数量計算と図面 寸法との整合	OK NO				
	とりまとめは、工 種、材料毎となっ ているか	OK NO				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 3.4 (土工計算)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
土工計算	施工区分毎に土工図を作成しているか	OK NO				
	土取場,土捨場の位置は適切か	OK NO				
	土工数量は適正か	OK NO				
	施工機械の検討がなされているか。	OK NO				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 3.5 (施工計画・特別仕様書)

検 討 項 目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
施工計画	道路、河川の切廻 計画は適正か	有 無 道路 幅 m 延長 m 舗装断面 有 無 河川 幅 m 延長 m 河川断面				
	工用道路計画は 適正か	有 無 道路 幅 m 延長 m 舗装断面				
	仮設電気設備計画は 適正か	有 無 受電圧(高圧、低圧)、受電期間				
	施工方法は適正か	OK NO				
	湧水処理は適正か	OK NO				
	経済性、安全性の 配慮は適正か	OK NO				
	工事中の環境対策	OK NO				
	工事特別仕様書は 適切か	OK NO				
	他機関との協議は 必要か。	OK NO 保安林解除				
特記事項						

設計内容(要点)記載表 3.6 (設計報告書)

検討項目		内 容	出典根拠	報告書 記載頁	備 考	照 査
内 容	詳 細					
設計報告書	標準様式(案)に準拠しているか	OK NO				
	計算式、数値の出典根拠の明示	OK NO				
	計算過程が明確か	OK NO				
コスト縮減対策	提案されているか	OK NO				
特記事項						